

第24回 TSURUYA CUP

スポニチ・ジュニアゴルフチャレンジ 九州大会

【開催日】 令和8年8月12日（水）
【開催コース】 小郡カンツリー倶楽部
（TEL. 0942-75-4181）

【主催】 スポーツニッポン新聞社
【後援】 九州ゴルフ連盟
九州沖縄高等学校・中学校ゴルフ連盟
九州ゴルフ練習場連盟
【特別協賛】 つるや株式会社

<ローカルルール>

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。（以下OBと記す）
OBの場合、OB杭を横切ったと思われる最も近いフェアウェイの端より2クラブレンジス内にドロップしプレーを再開することができる。（2罰打）
- 東コース1番、2番、7番、9番、西コース1番、8番、9番、南コース3番、4番、6番、7番ホールにて打球が黄杭を越えて、ほかのホールに止った場合、1打付加して横切った地点と思われる最も近いフェアウェイの端より2クラブレンジス内にドロップしプレーを再開することができる。
ただし黄杭自体は動かさない障害物とみなす。
- 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある枕木、カート道、排水溝、排水施設、マンホール、樹木の支柱、防球ネットは動かさない障害物とする。
- 西コース8番ホールにて、球が左側OBゾーンを越えた場合はOBとする。
- 東コース2番、8番、9番、西コース7番、南コース6番において、第1打が池に入った場合、前方のドロップゾーンからプレーイング3でプレーすること。
- 現にプレーしているホール以外のグリーンに球が乗ったときはホールに近づかず、その外に罰なしに1クラブレンジス以内にドロップしなければならない。
- 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。ローカルルールの違反の罰：一般の罰
- 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレン及びカートナビによって伝えられる。
その他すべての中断は、サイレンによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則5.7b参照）
- 競技の短縮：委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換えローカルルールひな型G-9』を適用する。
- 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰：
 - そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間で続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

<競技の条件>

- ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 競技終了時点
本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

<注意事項>

- 競技の条件やローカルルールに追加・変更のあるときは、別に掲示して告示する。
- スタート時刻30分前までにはクラブハウスで大会受付とコースフロント受付を済ませ、
スタート時刻10分前には必ずティーイングエリア周辺で待機していること。
- 本競技はスループレーとするが、9ホール終了後に15分程度の休憩を設ける。
- 練習は各指定練習場（パター、アプローチ、バンカー、打球）で行い、打球練習場においては備付けの球を使用し、スタートの前の練習は1人30球を限度
9ホール終了後の練習は、プレーの遅延にならない限り指定練習グリーンでのパッティング練習のみ認める。
- 使用ティーマーカー
中学男子は緑、中学女子は白、小学男子は白、小学女子は赤のティーマークを使用する。
- 電動カートは、乗車可能とする。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。

8. 競技の服装について、中学生の部は日本高ゴ連ユニフォーム規定を守ること。
小学生の部については高ゴ連ユニホーム規定を順守する必要はないが、開催コースのドレスコードを守ってプレーすること。
9. 染髪・パーマおよびアクセサリ類（ピアス、ネックレス、ブレスレット等）の着用は禁止する。
10. コース内への携帯電話など通信機器の持ち込みは禁止する。
11. ルールブック・目土袋・スコップは常に携帯し、プレー中はディボットの修復と、パンカーで作ったくぼみ、足跡の修復を必ず行うこと。
12. グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。
13. 失格など大会競技委員会の決定について、抗議その他のクレームは一切認めない。
14. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
15. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意のこと。

<保護者の方々へのお願い>

1. ご来場の際は、ゴルフ場への立ち入りにふさわしい服装でお願いします。
2. コース内への立ち入りは禁止です。観戦については、スタートホールのティーイングエリア付近と最終ホールのグリーン後方といたします。ご自身のお子様以外のご観戦はご遠慮ください。
ご理解のほど、よろしくお願いします。
3. 食べ物の持ち込みはご遠慮ください。
4. コース、クラブハウス内での通話は禁止とします。
5. スコアカード提出まで、選手に声をかけないようにしてください。
参加選手への競技中のアドバイスは規則10.2により罰せられるので注意してください。
6. 競技終了後、各カテゴリ6位までの選手を対象に表彰式を実施する予定です。各対象者に、賞杯・楯、メダルを授与します。
7. プレー費等の精算を済ませたのちは、表彰式開始までマナー・エチケットをお守りのうえご待機ください。
8. スコア掲示はゴルフ場内にて行わず、大会公式サイト（スポニチプラスα）にて、順次掲載いたします。
《 スポニチプラスα <https://sponichi-plus-alpha.sponichi.net/golf/junior-golf/tsuruya-cup/24thkyushu/> 》
9. 欠場の場合は、必ずスポーツニッポン新聞社〔TEL. 06-6346-8522・土、日、祝日を除く午前10時～午後6時〕まで連絡してください。当日はコース〔TEL. 0942-75-4181〕まで連絡してください。



< 大会公式サイト >
スポニチプラスα・QRコード

競技委員長